

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	幹線排水路の整備率（％） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		98.8	98.8	98.8	100	☁️ (横ばい)
評価	令和元年度は、鳴湫雨水幹線の整備が計画のとおり進まなかった。今後の成果向上については、土地区画整理組合の事業進捗による。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						■■■ (高)

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	道路冠水箇所数（箇所） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		13	13	13	11	☁️ (横ばい)
評価	前年度に比べ横ばいとなった。これは、令和2年度に実施予定である南原山地区の浸水対策実施設計のみを実施し、道路冠水の解消に至らなかったためである。					対 前年度
						☁️ (横ばい)
						目 標 達 成 度
						■■■ (高)

基本事業01 排水施設の整備・維持管理

指標	側溝改修延長（m） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		339	339	408	800	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が69ポイント増加した。しかし、目標値に比べ大幅に低い。これは、側溝改修に関する工事が少なかったことや、年々人件費が高騰していることが要因の一つとして考えられる。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						■■■ (中)

基本事業02 河川の整備

指標	河川整備率（％） 【土木管理課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		83.1	83.1	83.5	84.1	☀️ (向上)
評価	平成27年度から県が矢田川の改修工事を実施しており、成果は向上している。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						■■■ (高)